

# 内牧地域まちづくり協議会だより

令和4年度 第4号 令和5年3月

発行；内牧地域まちづくり協議会事務局  
宇陀市榛原高井612番地(たかぎふるさと館)

～元気な内牧地域～



## 内牧地域まちづくり協議会活動報告



### 1月15日(日)「環境パトロール」実施しました ～生活・環境部会～

午前9:00たかぎふるさと館に集合し、生活・環境部会 飯阪部会長の挨拶と作業説明、まちづくり協議会 朝日会長の挨拶の後、参加者8名で国道369号線を二手にわかれて(下は五味原～上は上内牧)環境パトロール及びゴミ回収作業を開始!



ゴミが多く  
分別作業もかなり  
の時間を要しました。  
終了しホッとひと息!  
あらためて  
ゴミの多さに  
ビックリ!



雨天で2回環境パトロールを中止したこともあってか多くのゴミが捨てられており、特に上内牧トンネル下から民家があるまでの間に非常に多くのゴミが捨てられていて回収するのに半日かかりました。  
ゴミの山を目の当たりにし、この環境パトロールは必要不可欠であると改めて感じました。「美しい内牧地域」のためにも今後の環境パトロールの取組み方法についてまちづくり協議会で協議したいと考えています。  
(生活・環境部会 飯阪傳次)



### 1月22日(日)「内牧地域まちづくり協議会 市長とまちかどトーク」開催しました ～まちづくり協議会全体事業～



宇陀市金剛一智市長・佐々岡秘書広報情報課長・三好秘書広報情報課員の3名に出席頂き、まちづくり協議会から15名、内牧地区連合自治会松本会長の計19名により「市長とまちかどトーク」をたかぎふるさと館で開催しました。  
佐々岡課長の開会宣言、宇陀市金剛市長のご挨拶、まちづくり協議会朝日会長の挨拶の後、トークが開始されました。

朝日会長がトーク進行を担当し、3点の議題について意見交換が行われました。

※下記内容は意見交換の一部を抜粋して記載したものです。

#### ①まちづくりについて

まちづくり協議会奥田顧問から「まちづくり協議会の概念・理念をご教授頂き、今後のまちづくり協議会の運営に生かしていきたい」と切り出され、金剛市長から「是非大きな目標をまちづくり協議会・連合自治会共同で掲げていただきたい。例えば『日本一美しい内牧地域』という大きな目標を掲げることでちょっと行ってみようかなとなるのでは」とアドバイスを頂きました。

#### ②少子化について

まちづくり協議会生き活きクラブ部会田中部会長から「宇陀市で昨年生まれた方が88人、これから先どうなっていくのだろう、というすごく不安に思っているお母さん方が多い。安心して子育てができるように子育て支援の環境を重視するとか、少子化についても宇陀市としての対策など教えていただきたい」と切り出され、金剛市長から「小学校・中学校の再編適正化ということで、教育委員会で市民の皆さんにアンケートを出しながら整理しているところである。一方的に決めるのではなく市民の皆さんとか検討委員会の声を聴きながら進めているところで、状況については注目していただきたい。榛原子ども園も今検討している。移住定住の魅力は教育環境というのが大きいウエイトを占めている。移住定住を増やす、進めるにはどうしたらよいか?やはり教育であるとわかってきた。教育機会の創出を是非しっかり取り組んでいきたいな」と説明がありました。

#### ③高齢化について

まちづくり協議会木下会計から、「車がないとどこへも行けない、病院にも行けない、買い物も行けないというような状態になってきている。そういうところをまちづくり協議会の見守り隊活動でフォローしていただいているが、市全体としてそういう方に対する取り組みというのは何か考えておられますか」と切り出され、金剛市長から「高齢でひとり暮らしのうえ体にハンディーのある方についてはアルソックに登録いただくという体制もある。見守りという意味ではしっかりやっていく考えであり、移動についてはやはり課題であり、すぐには難しいとは思いますが、資料にもあるように大宇陀で地域交通への対応ということで、かぎろひバスをまち協さんが運行している。ちょっと先にはなるが自動運転というのを日本全国的にやっているが、まだまだ実験段階で3年後になるが実験都市として去年全国で4都市選ばれその中に宇陀市が入った。先にはなるが宇陀市もやっていく。移動診療車があるが、大宇陀だけなのかという声もあるがスタートは大宇陀ではあるが将来的には宇陀市全体をカバーするような形で進めて行く。かぎろひバスにしても移動診療車にしてもその地域で安心して住んでいただけるための取り組みだという位置づけでやっている」と説明がありました。



## 2月19日(日)「内牧地域ボウリング大会」 サンクシティエムボウルで開催しました ～内牧地区体育協会主催・まちづくり協議会 健康スポーツ部会協賛～



内牧地区体育協会福田理事長の挨拶とゲーム説明、内牧地区連合自治会松本会長の挨拶の後、参加者28名、応援観戦3名の中12時30分スタート。2分間の練習が終了しいよいよ本番投球。ピンを倒す「カーン」という音が鳴り響きます！



ボウリング初デビュー！  
「ボール重た～！」  
「いけ～！転がれ～！」  
笑顔いっぱい楽しんでいただきました。



綺麗なホームで投球！ストライクかな？少し左すぎるかも～  
何本倒れたか？想像して下さい。



表彰式  
1位 前田真樹さん  
2位 釜本卓卓さん  
3位 福田順一さん  
ブービー賞 前田昌信さん

世代間交流とボウリングを通して楽しいひと時を過ごす事が出来ました。

感染症は少し治まって来ては居りますが集合時に検温を行いマスク着用での開催ではありますが、皆さん笑顔で奮闘されました。

参加頂いた皆さんありがとうございました。  
(健康スポーツ部会 古城和彦)

## 3月19日(日)「環境パトロール」実施しました ～生活・環境部会～

午前9:00たかぎふるさと館に集合し、生活・環境部会 飯阪部会長の挨拶と作業説明の後、参加者13名で環境パトロール及びゴミ回収作業を開始！

今回は国道369号線の他、八滝の奥から内牧へ抜ける道路と赤埴までの道路を4組に分かれて実施しました。



ゴミを捨てる事が減り「美しい内牧地域」を実現のために環境パトロールをもっとアピールする必要があると考え、のぼり旗を購入。地域内各所に設置しパトロールを実施しました。



1月15日にパトロールを実施したところですが、今回も民家のない箇所にも多くのゴミが捨てられています。「美しい内牧地域」を目指して令和5年度も環境パトロールを継続して実施するとともに、ゴミを捨てることをどうすれば減らせるか協議してまいります。

(生活・環境部会 飯阪傳次)



## 高齢者見守り隊 令和4年度報告

見守り隊員による令和4年度年間活動回数は1,164回でした。

今後の活動の仕組み化や自治会との連携を図るため『内牧地域高齢者見守り隊運用細則』を策定し、まちづくり協議会役員会で議決されました。

3月5日(日)、コロナ禍で3年ぶりの見守り隊全体会議を開催し、運用細則配布と説明を行いました。

### 編集後記

内牧地域まちづくり協議会だよりも令和4年度最終版となりました。4回にわたり令和4年度の事業及び行事の紹介をさせて頂きましたが如何でしたか？ご意見等あれば是非お聞かせ下さい。

令和5年度も4回発行を予定しています。まちづくり協議会をもっと知っていただき興味を持っていただけるよういろいろ工夫し発行していきたいと考えています。

今後も宜しくお願い致します。

## 内牧地域まちづくり協議会活動計画

○仏隆寺千年桜の花見会 協力  
令和5年4月 2日(日)

○令和5年度内牧地域まちづくり協議会総会  
令和5年5月21日(日)